

インドで農村開発プロジェクトを実践的に学べるチャンス！ 現地インターン募集！！

アーシャ＝アジアの農民と歩む会では、インド・ウッタラプラデシュ州のプラヤグラージで農村開発を経験しながら、有機農業組合の運営を補佐するインターン（1名）を募集しています。

アーシャは、プラヤグラージに拠点を置くサムヒギンボトム農工科学大学マキノスクール（継続教育学部）と協働して、持続可能な農業の普及、貧困家庭の教育支援、女性の地位向上、栄養・母子保健の改善、収入向上などの活動に取り組んでいます。

マキノスクールでは、インド各地・海外からの多様な背景の人達が共に住んでおり、インドを始め、異文化に触れながら交流を持つことができます。

将来、国際協力、農村開発、ソーシャルビジネスの分野への就職・転職をお考えの方へ海外で実践経験をj得るチャンスです！

<業務内容>

1. 栄養・母子保健事業、教育支援事業の推進

今年度は、手工芸品とモリンガの葉の加工に関連する事業に民間助成を受けています。この事業を計画通りに遂行するため現地インターンも参加します。

2. インターンシップ研修・スタディツアーの企画・受入

9月1日～15日のインターンシップ研修には約10名が参加予定です。現地インターンは、この企画・募集活動からデリー空港での送迎、研修中の対応、名所観光案内などを行います。

3. アラハバード有機農業組合 AOAC (<http://ashaasia.org/aoacindia.org/aoac/>) の運営補佐

AOAC は、JICA（国際協力機構）の支援を受けて創設し、持続可能な有機農業促進、無添加の農産物加工、流通・販売を軸にした小規模零細農民の自立と農村の持続可能な発展、また、インドに滞在する日本食・自然食の好きの方の食卓を豊かにすることを目指しています。有機栽培の日本米（あきたこまち・はつしも）、加工食品の味噌や醤油、スモークチキンやソーセージをデリー日本人会ボランティアサークル様、他の個人・企業による共同購入や社員食堂への定期購入などをお願いし、宅配便で発送しています。また、デリーなどで開催される食のイベントに参加して、AOAC 職員が販売することもあります。日本語での問い合わせや注文の対応は現地インターンが行います。

<手当>

生活費補助： 月 15,000 円

農業組合手当： 月 40,000 円

渡航費用として年1回、最大10万円を支給。

海外旅行保険の加入に最大10万円を補助

宿泊は提供・食費は自己負担。

宿泊はマキノスクール（3階建て）の部屋を利用します。ベッド、寝具、シャワー、湯沸かし器、トイレ、ファンが付いています。施設に食堂があり3食利用で約4,000円。職員や留学生が利用しています。

<募集要項>

勤務地： インド・ウッタルプラデシュ州プラヤグラージ（旧アラハバード）

大学のキャンパス内にあるマキノスクールで勤務・宿泊します。キャンパスの入口にはゲートがあり、警備員がセキュリティを確保しています。支援している農村まではマキノスクールの車（運転手付き）で移動します。

勤務期間： 2019年10月～2021年3月

現在の現地インターンは2010年3月まで勤務を予定しており、まずは、業務の引き継ぎを中心とした業務となります。その後は、自立して業務を遂行していただきます。

勤務時間： 平日・土曜日 8:30～16:30（昼休み1時間）

休日： 日曜日とインドの祝日

有給休暇： 夏季休暇5月～6月の20日間、冬期休暇12月～1月の20日間

（5月～6月は40度を超える暑さとなる時期のため日本人職員は帰国します）

応募人数：1名

- 応募資格：
1. アーシャ＝アジアの農民と歩む会の活動に賛同する方。
 2. 心身ともに健康な方。
 3. ワード、エクセル、パワーポイント、メールソフト等のPCスキルをお持ちの方。
 4. 日本語及び英語で業務が遂行できる方。
 5. 国際協力の活動に理解と関心のある方。

<応募方法>

応募方法： 履歴書と健康診断書をメールに添付して事務局にお送りください。

選考方法： 書類審査後、当会から連絡します。

応募期間： 2019年6月10日～7月31日（採用者が決定次第締切）

問い合わせ先： 特定非営利活動法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会

事務局長 朝比奈 宏

電話番号：0287-47-7840

Email：asahina@ashasia.org

<http://ashaasia.org/>